

部会名	【1】部会の構成	【2】短期優先課題についての意見交流	【3】年間活動計画
交流・環境部会	部会長：松本俊彦 副部会長：武田光代 部会員：下江	検討課題「ゴミ収集について」 ○ゴミカレンダーをもっと分かりやすくする。 ○公園清掃を地域で取り組む。 ○夏の花火を日を決めて、各公園等で実施可能に。	
防災・防犯部会	部会長：藤田陽康 副部会長：厚母芳久 部会員：幸路敏子	検討課題「少年指導員と交通安全指導員への活動助成について」 ○防犯に関する活動費について ボランティア活動継続のためにも、交通費助成は必要ではないか。 ・対象が個人ではなく、団体に対して行うことを条件とする。 ・電車利用料を基本とし、¥3,000/年×人数（現8名）＝¥24,000。	○役員会に提案し、次回検討する。
児童福祉・心理部会	部会長：中島百合子 副部会長：山澤（代理：紀） 部会員：指導協・社協	検討課題「若者の居場所づくり」 〈公園での遊び〉 周りの人はどう思っているのか？声の大きい人だけ目立っているのでは？ボール遊びを望む子どもはどれだけいるのか？ ○納得のいくルールが必要では？大人はダメ、小中学生はダメなど。黙認も。思い込みによるルールも。 ○公園があるのに、周囲の家の苦情が多くてトラブルになっている。 ○公園で遊べないから、近所でのトラブルになっている。時間を考えずに遊ぶ。ボールの音、車や壁に当たる。 〈居場所〉 ・イベントや居場所活動の案内を、こどもに直接訴求できる方法。 ・なぜ芝生広場に若者が集まるのか？居場所が無いから。 ・中学生の喫煙事案。親子で吸っている。 ・外で時間関係なく集まる。 ・なぜ、外で集まるのか？ ➡まずは実態把握が必要。	○『温かい目で子どもを見守ろう』のチラシ作成検討。 自治会員・公園周辺の方に、個々の認識などの聞き取り。 ○坪井 作成案で現状行く。 ○今後、指導協・社協で協力して話が必要。
高齢者福祉・健康部会	部会長：内田 竜也 副部会長：下櫻圭子 部会員：	○ゴミ分別ルールの簡略版チラシ作成。交流・環境部会と協力できるか？⇨松本部会長に相談。前向きに検討。 ○ホームページに掲載（伏見丸）⇨運用は自治会に任せる。（自治連合会） ○見守りが必要な高齢者のリストアップ。⇨7月の実態調査を民児協と協力。 ⇨啓発は7月のけあ交流会で行う。（案）	○ゴミ分別ルール簡略版チラシ作成…交流・環境部会と連携。 ○見守り高齢者のリストアップ…民児協と協力。（7月） ○居場所マップの作成…たたき台の作成。
教育・文化部会	部会長：森川生一 副部会長：中村 守 部会員：中学校長、小学校長	検討課題「地域の子を地域で育てる取組をしよう！」 ①伏見まつりで小学生高学年から中学生に1ブースを担当してもらう案。➡これから準備すれば、可能!!行事計画を立てる。（担当：森川） ②中学生を対象に地域で防災体験・学習をする案。➡防災・防犯部会と連携し、取組を考えたい。（担当：森川） ③自転車の乗り方体験会をする案。➡少年指導協が計画。その部分は任せる。 ④公民館の自主グループ活動に中学生を参加できるようにする案。➡公民館と連携して、自主グループに受け入れてくれるか、可能かのアンケートを取り、方法やルールを検討する。見通しが立てば、自治協の広報で案内する。 ⑤ゲームに限らず、「オタククラブ」ではなく、中学生が少数でも集まって楽しく過ごせる場があっても良い。➡賛成!!どんなものがあるか検討したい。アイデア募集。（集約：森川） ⑥小学生を対象に、親子で一緒に楽しく参加できる自然体験、サバイバル体験、防災体験等を考える案。➡賛成!!指導できる方と活動内容のアイデア募集。 ⑦子供達と保護者が共に参加して、地域の歴史から人権学習をしてもらう案。 ➡伏見人推協で6/28に実施するぶらり散歩に子ども達と保護者の参加を計画。	①6月部会で実施計画づくり➡「さくら通信」自治協HPで発信。7月希望者で何をするかの打ち合わせ会。 ②8月出店応募。 ③まずは防災・防犯部会に提案から。 ④公民館と打ち合わせた上で、6月部会でアンケート案を検討。8月に集約・分析。 ⑤6月部会でアイデア・実施計画を検討。 ⑥6月部会でアイデア・実施計画を検討。 ⑦伏見人推協主催。6/3イベント案内を配布。6/28イベント実施。➡参加者にアンケートを取り、感想を分析。